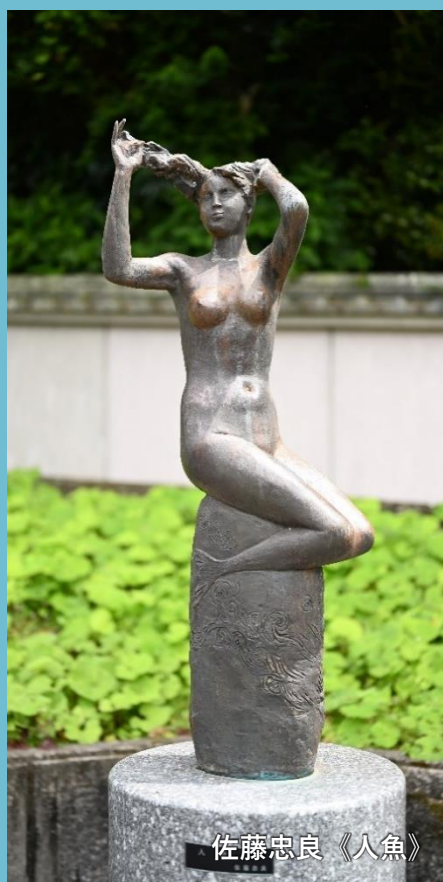


ワークショップ 野外彫刻クリーン作戦

@城山公園彫刻の径



佐藤忠良《人魚》



山本正道《こだま》



柳原義達《道標・鴉》



舟越保武《シオン》

2024年3月20日(水・祝) 13:00～15:00 (雨天中止)

会場

城山公園 彫刻の径

〒294-0036 千葉県館山市館山 362 番地

※集合場所は館山市立博物館本館前



お申し込みはこちらから

定員 20 名程度 (事前予約制・先着順・参加費無料)

【講師】宮崎 甲 先生 (千葉大学教育学部名誉教授)

主催／館山市教育委員会 協力／千葉県立安房高等学校・城山公園管理事務所

お問合せ／館山市教育委員会教育部生涯学習課 ☎0470-22-3698

■ワークショップの概要

1970年代以降、全国の自治体で「彫刻のあるまちづくり」事業が流行し、多くの彫刻作品がまちなかに設置されました。館山市内の城山公園や中央公園などにも、多くの彫刻作品が設置されており、その多くは1970年代後半から1990年代前半にかけて設置されたものです。これらのほとんどは公共空間において無料で見られるパブリックアートです。

今年度に入り、市内の公園等に設置されているパブリックアートの調査・確認・撮影を実施し、その存在を広く周知するため、まずは市ホームページに22作品の写真と説明を掲載しました。今回は、彫刻の径のブロンズ像を対象に、地元高校生や地域住民と連携しながら、清掃活動を実施します。また、一流の彫刻作品にじかに触れることで、貴重な学びの場を提供します。

【対象作品】

①山本正道《こだま》 ②柳原義達《道標・鴉》 ③佐藤忠良《人魚》 ④舟越保武《シオン》

【手順】

講師から彫刻の解説や清掃方法の説明を聞いた後、グループに分かれて各作品の清掃を実施します。

- ①ブラシなどでほこりをはらいながら、表面の状態を確認する。
- ②中性洗剤をつけ、ブラシ等で水洗い。
- ③水が乾いたら、ワックスをリグロインで溶解させ、刷毛で塗布する。
- ④ウエスやネルを利用し、立体感が出るように磨く。

■講師紹介

宮崎 甲 先生（千葉大学教育学部名誉教授）

1958年福岡県生まれ。佐賀大学特設美術科を卒業後、筑波大学大学院彫刻科を修了。1984～86年、国際ロータリークラブ奨学生として伊ブレラアカデミアへ留学。2010～11年に伊チェルタルド市にて在外研修。蛭型鑄造のブロンズ像制作に取組一方、金銅仏の鑄造技法に関する研究にも携わっています。現在、千葉大学名誉教授。



会場

城山公園 彫刻の径

千葉県館山市館山 362 番地

【お車】

富津館山道路 富浦 IC から国道 127 号經由 8km、約 20 分（駐車場は無料です）。

【公共交通機関】

館山駅から

○JR バス関東 洲の崎線

「洲の崎方面」行き、約 10 分「城山公園前」下車

○日東バス 館山市内線

「館山航空隊」行き、約 10 分「城山公園前」下車